

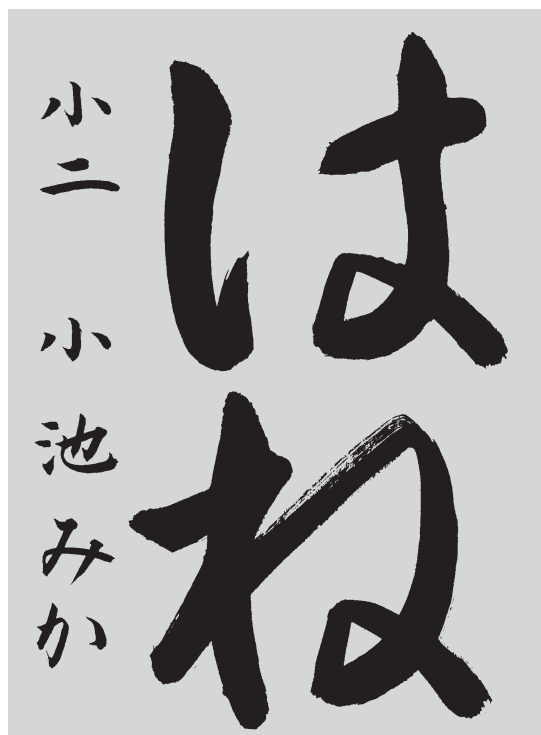
〔5月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

（幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。）

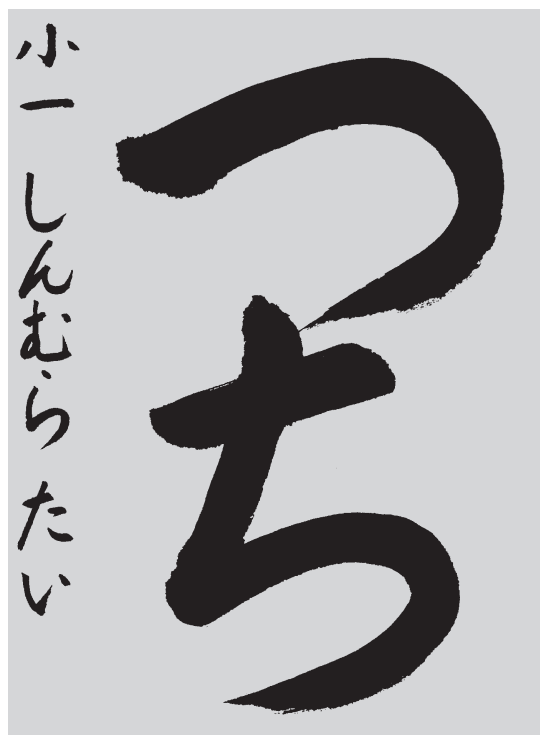
※ 5月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、春季昇級試験の書類（昇試用の出品券含む）と同送されますので、その券を貼って出品してください。（硬筆も同じ）

小学2年参考手本

幼・小学1年参考手本



小池 蹊舟 先生



柳橋 香仙 先生



佐藤 菜扇 先生



町山 美扇 先生

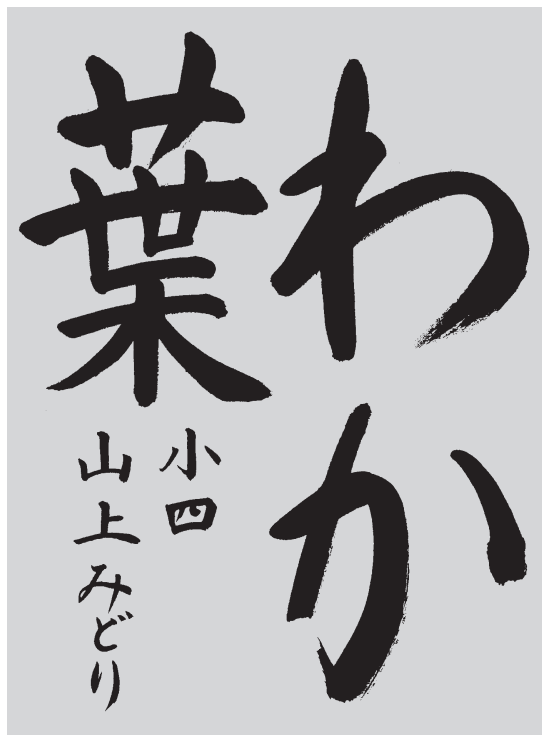
〔5月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

※5月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、春季昇級試験の書類(昇試用の出品券含む)と同送されますので、その券を貼って出品してください。(硬筆も同じ)

小学4年参考手本

小学3年参考手本



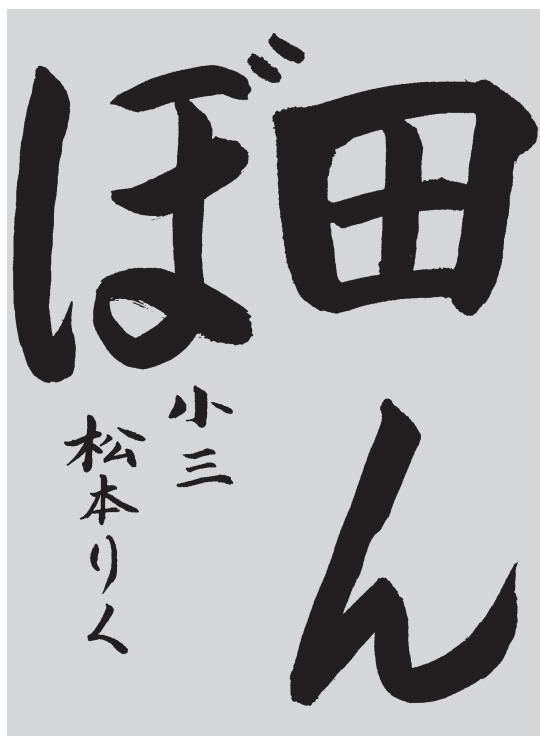
種谷萬城先生



村山元信先生



弓削光峰先生



千葉耕風先生

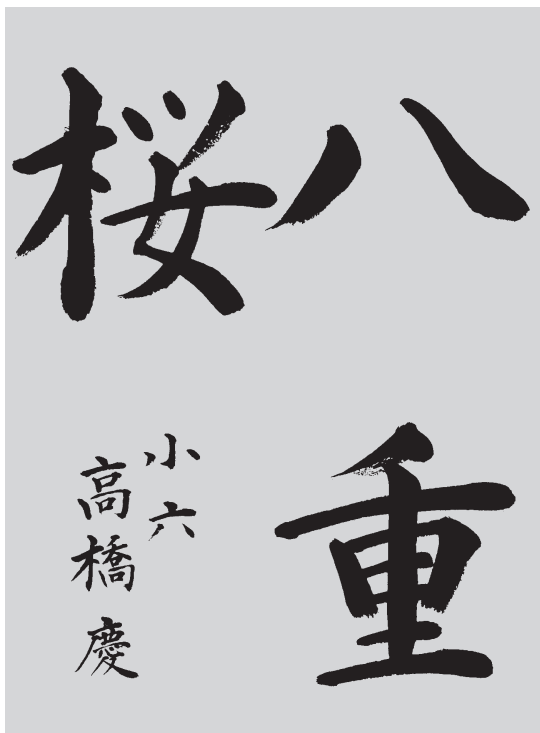
〔5月10日締切課題〕作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

（幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。）

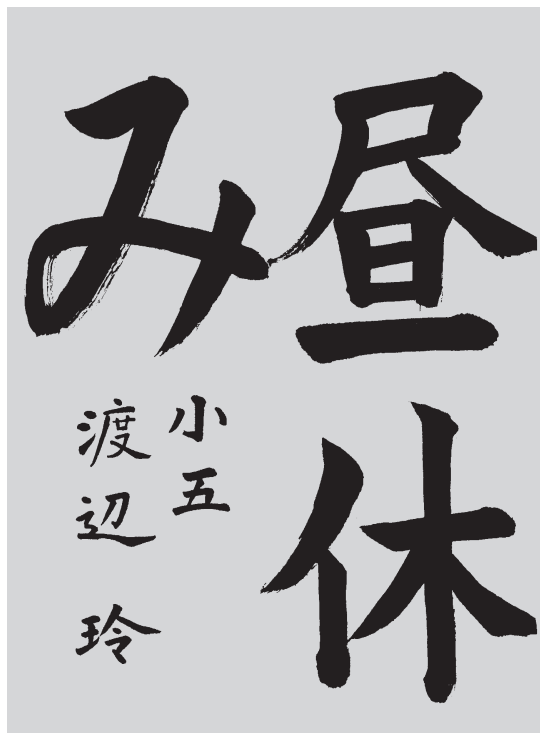
※5月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、春季昇級試験の書類（昇試用の出品券含む）と同送されますので、その券を貼って出品してください。（硬筆も同じ）

小学6年参考手本

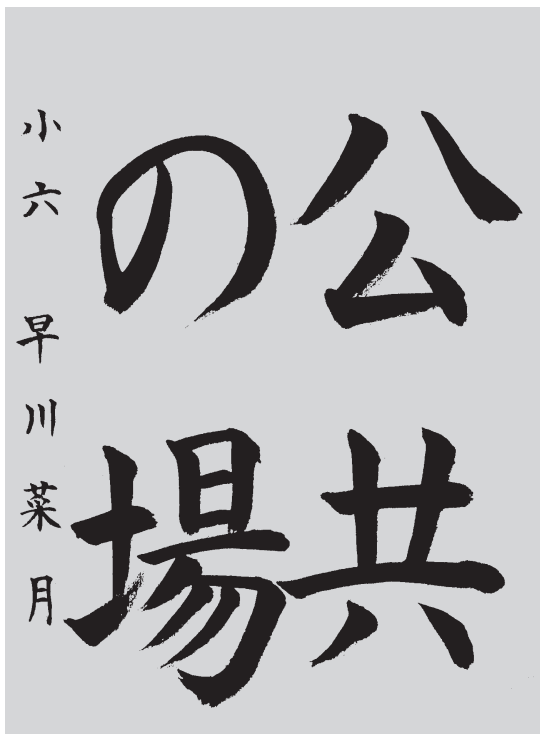
小学5年参考手本



大野祥雲先生



広瀬舟雲先生



恩地春洋先生



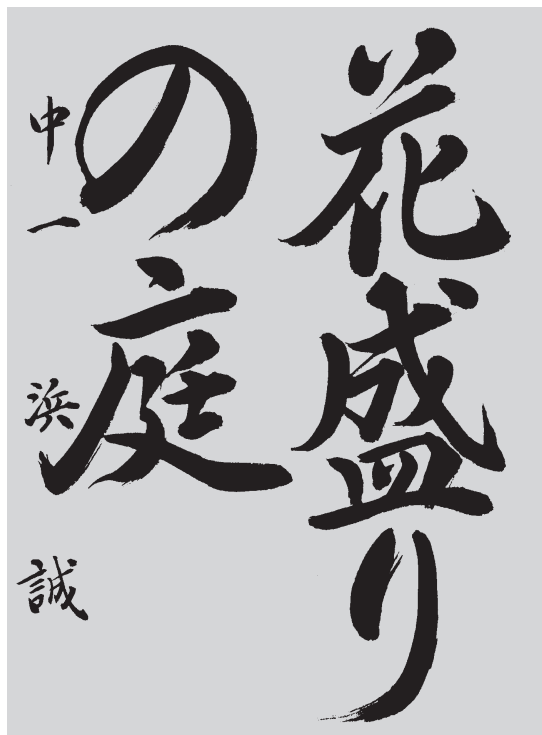
小林琴水先生

〔5月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

（幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。）

※ 5月10日締切用の「段級が印字されたバーコード出品券」は、春季昇級試験の書類（昇試用の出品券含む）と同送されますので、その券を貼って出品してください。（硬筆も同じ）

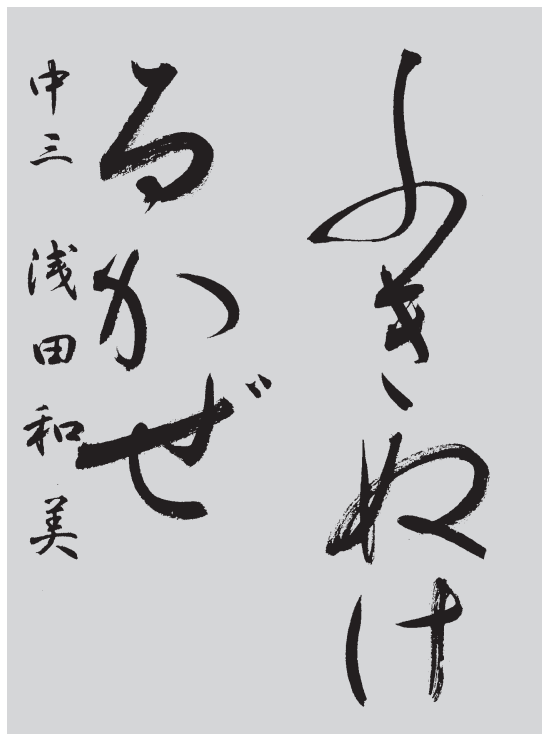
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



西 林 乗 宣 先 生



辻 元 大 雲 先 生



小 竹 石 雲 先 生



浜 谷 芳 仙 先 生

幼・小学 1 年

— 4 —

〔5月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小 学 3 年

支 部 名				
	大			
	き		池	
段 ・ 級	く		の	
	息		す	
学 年	を		い	
	す		れ	
名 前	た		ん	
	。		は	
			、	
	上			
	田			
	直			
	弥			

小 学 2 年

支 部 名				
	メ			
	モ		作	
段 ・ 級	に		文	
	と		に	
学 年	り		書	
	ま		く	
名 前	し		こ	
	た		と	
	。		を	
	鴨			
	田			
	咲			
	来			

息 いき 大 だい 池 いけ

「息」の組み立てに気をつけて正しく書きましょう。
おれてはねる

「シ」さんずいのかたち

よこ線の間かくにちゅうい
心の「点」のいちに気を
つけて書きましょう。

書 か 文 ぶん 作 さく

「書」を正しくとのえて書きましょう。

よこ線のあいだは、同じに
書きましょう。
「ひつじゅん」
→ 三 書 書

中心 ちゅうしん 左 ひだり 右 みぎ

とめる

〔5月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

小 学 5 年

小 学 4 年

支 部 名			
	る	た	
	公	の	父
段・級	園	は	さ
	で	、	ん
学 年	し	団	が
	た	地	旧
名 前	。	の	友
		中	と
		に	会
		あ	っ

支 部 名			
	い	か	
	て	ら	グ
段・級	き	あ	レ
	ま	か	ー
学 年	し	か	テ
	た	ぶ	ル
名 前	。	を	は
		引	、
		き	菜
		ぬ	園

地

「へん」と「つくり」の
組み立てに注意。

団

線の方向に気をつけて

旧

出る
たて画長く

『父の旧友』
漢字はひらがなより少し大き目に書きま
しょう。

引

はねる方向に注意

園

まじわりに注意

菜

文字の組み立て方に気をつけて
書きましょう。

『あかかぶ』
特に「菜園」を正しく整えて書きましょう。

〔5月10日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏」「名」を本人が書く。

中 学 生

小 学 6 年

支 部 名							
段・級							
学 年							
名 前							

「国破れて山河あり」は、中国の
詩人・杜甫の「春望」という詩の
冒頭の句として有名である。

山下 翔太

支 部 名							
段・級							
学 年							
名 前							

番組を作ろう。

畠山のぞみ

り上げて、学校放送の
身近なことがらを取

『春望』
行の中心がゆがまないように書きましょう。
〈簡単な行書〉

春 望 冒 頭

五画目右はらいを止める
左右のはらいを長く
「日」の位置大切
三画目をはらう
四画目はとめる
横分間を揃えたと
美しく見える
四・五・六画つづける
七画は、はらう
十四・十五画つづける

『学校放送』
漢字とひらがなをつりあいよく書きましょう。

放 送 番

「方」の筆順に注意
うカガ放
一度とめて右へはらう
文字の中心に注意してバランス
よく書きましょう。

3年	田	デン た	田 田 田 田
4年	葉	ヨウ は	葉 葉 葉 葉 葉 葉
	柱	チュウ はしら	柱 柱 柱 柱
5年	昼	チュウ ひる	昼 昼 昼 昼
	連	レン つら・なる つら・ねる つ・れる	連 連 連 連
6年	重	ジュウ チョウ えおも・い かさ・ねる かさ・なる	重 重 重 重
	桜	オウ さくら	桜 桜 桜 桜 桜
	場	ジョウ ば	場 場 場 場 場
中学	必	ヒツ かなら・ず	必 必 必 必
	要	ヨウ い・る	要 要 要 要
	条	ジョウ	条 条 条 条
	盛	セイ ジョウ も・る さか・る さか・ん	盛 盛 盛 盛

行書を学ぼう (153)

(中学生の課題より、恩地春洋先生書)

行書と教科書体楷書の「ちがいを見つけましょう」

条

条

必

必

南

南

件

件

要

要

北

北

ひらがなの字源 (153)

※源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

源字	字形	ぜ	か	る	け	ぬ	き	ふ
世	せ	ぜ	加	留	計	奴	幾	不
		せ	か	る	け	ぬ	き	ふ
		ぜ	か	る	け	ぬ	き	ふ

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載